

# 令和6年度山形県中学校体育連盟主催大会への地域クラブ活動の参加に関わる説明会 各競技団体から質問と県中体連より回答

2023. 11. 8

前提として、用語等の意味については、山形県中学校体育連盟として以下のように考えておりますのでご確認ください。

## ◎「競技」・「種目」

### ○競技 → 各専門部で実施する大きな枠組み

<団体競技>バスケットボール、サッカー、ハンドボール、軟式野球、バレーボール、ソフトボール  
<個人競技>陸上、体操、新体操、ソフトテニス、卓球、バドミントン、柔道、剣道、相撲、  
スキー、スケート

### ○種目 → 競技の中の詳細

<個人競技・団体種目>体操団体、新体操団体、ソフトテニス団体、卓球団体、バドミントン団体、  
柔道団体、剣道団体、相撲団体 ※ 団体戦という場合もあり  
<個人競技・個人種目>陸上個人（リレーを含む）、体操個人、新体操個人、ソフトテニス個人、  
卓球個人（ダブルスを含む）、バドミントン個人（ダブルスを含む）、  
スキー（クロカンリレーを含む）、スケート

「地域クラブ活動大会参加について学校配付資料(R5.2.9付)」より

## ◎地域クラブ活動

### ○学校部活動の地域連携並びに地域の運営団体・実施主体による地域スポーツクラブ活動及び地域文化クラブ活動（以下地域クラブ）という)

地域クラブ活動の運営母体・実施主体は、総合型地域スポーツクラブやスポーツ少年団、体育・スポーツ協会、競技団体、クラブチーム、プロスポーツチーム、民間業者、フィットネジム、大学など多様なものを想定する。

「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方に関する総合的なガイドライン(令和4年12月 スポーツ庁 文化庁)」より  
※ただし、山形県中体連では、専門部細則等で明記されている「地域移行モデル地区や自治体主催で地域移行を進めるために発足した地域クラブ活動」「地域移行の受け皿となっている地域クラブ活動」については、各自治体の認可を必要とします。

## 【野球】（会場にて）

- 学校の課題をともに解決するという側面からも、県中体連として、部活動もクラブも同じ中学生として同じように支援してほしいし、平等に扱ってほしい。

### <回答>

県中体連の基本方針は、「中学校教育の一環として、心身ともに健康で調和のとれた中学生と育成すること」であり、学校部活動で活動する中学生を支援することが目的です。県中体連主催大会に対するクラブの参加については、「県中体連の目的及び長年にわたる活動を理解し、それを尊重」していただいた上で緩和されることとなります。

これまでどこにも力を試す場や活躍の場がなかった中学生のために参加の特例を設けていることをご理解の上、それによって学校部活動で参加する生徒が不利益等を被ることのないよう運営していくことについて、ご理解、ご協力くださいますようお願いいたします。

- クラブは大会参加に関わる経費が個人負担になるとのことだが、経済的負担によりスポーツができないという子どもがないように働きかけてほしい。

<回答>

各大会にかかる経費負担に対する補助等については、設置者である各市町村や各学校の判断となります。

県中体連としては、山形県より「東北及び全国大会選手派遣事業」として補助をいただいております。補助対象は県中体連方針より学校部活動として出場している生徒としております。

### 【水泳】(会場にて)

- 登録は、1～2月予定とのことだが、新入生の動向等が把握できないため、大会参加の可能性があればクラブ登録をしておくという考え方でよいのか。

<回答>

基本的には、県中体連への登録は「大会への参加」を前提としています。中学生になってから新たにクラブに所属することになった場合などは、登録生徒(選手)の多少の変動は致し方ないと考えますが、小学校段階ですでにクラブに所属している選手については、登録申請前に選手や保護者の方と十分にお話しいただき、クラブ登録までにどちらで参加するかを早めに決定していただきたく思います。登録後にクラブ自体による大会参加辞退がないようお願いいたします。

また、年内に中学校へ小学校6年生児童・保護者向けリーフレットの配付を依頼し、広報周知を図る予定ですので、事前の相談等でご活用ください。

- 大会協力・引率については、民間業者によるクラブだと業務依頼等の点から複数名を派遣することは難しいため、各地区中体連と相談するという形でもよいのか。

<回答>

学校もクラブも同様に、大会参加にあたっては大会運営への協力をいただくようお願いしております。大会運営の点からも、学校引率でなくなれば競技役員を担う教員もいなくなるため、大会に参加するクラブの方からの協力は必須です。大会運営が成り立たなければ、大会の開催自体が難しくなります。

また、各地区中総体の主催は地区中体連となりますが、県大会の予選会を兼ねているため、クラブの参加については同じ基準で実施を依頼しております。ご理解とご協力をお願いいたします。

### 【サッカー】(会場にて)

- 複数クラブが大会参加を希望した場合、予選会を競技団体として行うことはできないため、県中体連専門部が実施するという確認でよいのか。

<回答>

令和5年度より、出場枠以上の参加希望チーム(選手)があった場合、原則として、参加希望クラブ同士で選出方法を協議・決定の上、自ら(当該クラブ同士)で実施していただくようお願いしております。令和6年度も同様の方向性です。(ただし、県中体連専門部で選出方法が設定されていれば、それに従っていただくことになります)

県中体連専門部には「選出方法が公平・公正であるかの事前確認」、競技団体には「県中体連主催大会への参加決定クラブに対する認可・推薦」をお願いしています。

### 【剣道】(会場にて)

- 来年度のクラブの出場枠が団体「1」という方向性については了解したが、大会の出場枠を増やすことで、部活動の地域移行がより進んでいくと思うため、今後、クラブの参加数が増えた場合の出場枠をどのように考えているか教えてほしい。

<回答>

前提として、部活動改革の中の地域移行については県や設置者としての事業であるため、県中体連としては、クラブの大会参加について対応しています。

現在、クラブの参加希望チーム(選手)が多くないことやシード決定戦への参加体制が十分にとれていないことなどから、出場枠を団体「1」(個人は専門部細則による)としていますが、今後、クラブの参加希望クラブの増加に応じた出場枠の設定や、シード決定戦からの参加等について検討を考えています。

**【ソフトテニス】** (質問用紙にて)

- 個人戦と団体戦について、どちらも同地区中体連内の学校で構成されていれば、地区大会から参加することは可能か。クラブ登録条件にある「団体競技」に、ソフトテニスは該当するのか。

<回答>

説明会の中でお話ししたとおり、構成メンバーの所属地区によらず、「団体競技」「個人競技の団体種目(団体戦)」ともに県大会からの参加となります。競技による差異はありません。(競技・種目・〇〇戦などの用語の確認については冒頭に記載しておりますので、ご確認ください)

**【バスケットボール】** (質問用紙にて)

- 登録期間が1～2月に設定だと、部活動とクラブの両方で活動している生徒が多く把握できないため、大会参加を前提としていなくとも登録を可としてもらえないか。

<回答>

【水泳】での回答にも記載しましたが、基本的には、県中体連への登録は「大会への参加」を前提としています。中学生になってから新たにクラブに所属することになった場合などは、登録生徒(選手)の多少の変動は致し方ないと考えますが、小学校段階ですでにクラブに所属している選手については、登録申請前に選手や保護者の方と十分なお話しの上、登録申請を行ってください。

大会運営上、出場チーム数が把握できないまま準備を進めることは、非常に大きな負担となりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

- クラブからの参加の場合は、競技団体への登録が必須であるのに、部活動として学校から参加の場合は登録が必須でないのは不公平ではないか。学校の競技団体への登録がないのに、競技団体が大会運営への協力を求められるのはいかなものか。

<回答>

県中体連主催大会は学校部活動のための大会であり、競技団体登録については規定していません。クラブによる参加はあくまでも「参加の特例」であり、日本中体連による大会開催基準で定められている参加要件「競技団体への登録」や「大会運営への協力」に準じて県中体連でも参加の要件としておりますので、遵守をお願いいたします。

- 地域クラブ活動の定義があいまいだったが、参加に当って選手の居住等で制限はかかることはあるか。

<回答>

冒頭に「地域クラブ活動」等の用語の意味を掲載しましたので、ご確認ください。

クラブに所属する選手については、居住等による制限はありませんが、大会参加に関わっては、個人競技(個人種目)については所属学校の所在地の地区中体連主催大会から参加するなどの制限があります。各専門部の細則によって、制限等があることもありますので、ご確認ください。

